

議長	副議長	事務局長	次長	係長	係員

平成29年3月24日

三沢市議会議長 小比類巻 正規 殿

議会改革特別委員会

委員長 小比類巻 雅彦



旅行の復命について

先に旅行した結果について、次のとおり復命いたします。

記

1 目的 議会改革特別委員会行政視察

2 期間 平成29年2月21日(火)から
平成29年2月22日(水)まで

3 視察先 茨城県小美玉市

4 参加者 委員長 小比類巻 雅彦
 副委員長 春日洋子
 委員 佐々木 卓也
 委員 瀬崎雅弘
 委員 加澤明
 委員 西村盛男
 委員 山本彌一
 委員 堤喜一郎
 隨行 田辺正英(事務局副参事兼次長)
 隨行 高橋涼平(事務局主事)



5 観察概要

【茨城県小美玉市】

(1) 訪問日時

平成29年2月22日（水）午前9時00分から午前10時30分まで

(2) 対応者

小美玉市議会 議長 市村文男

副議長 藤井敏生

議会改革推進特別委員会 委員長 谷仲和雄

副委員長 幡谷好文

委員 大和田智弘

委員 笹目雄一

委員 大槻良明

委員 木村喜一

委員 鈴木俊一

事務局 次長 鈴木定男

次長補佐 菊田裕子

(3) 観察項目、概要

【議会基本条例について】

小美玉市は平成27年3月に議会基本条例を策定しており、策定までの経緯を三沢市議会基本条例策定の参考とすべく先進地視察を行いました。

小美玉市議会では、これまで数々の議会改革に取り組んできたところであったが、市議会の活性化と市民に開かれた議会をより一層推進すべく、議会基本条例の策定を決定し、全員協議会において、基本条例策定に向けて特別委員会で検討していくことを全議員に報告し協力を求めた、とのことでありました。

策定委員会開催に先立ち、小美玉市では福島県会津若松市に議員全員での全体研修として先進地視察を行い、また、茨城大学から教授を招き、議会基本条例についての講演会を実施し、更に再び全体研修として、議員全員で埼玉県飯能市に赴き、議員全体の意識統一を図った、とのことでした。

その後、策定委員会を開催し、策定委員会で検討した内容を全体協議会で報告し、意見を集約するという形を取り、策定までに要した2年の間に、策定委員会を計24回、全体協議会を計11回開催し、更に、茨城県那珂市議会の議会報告会の様子も2度視察し参考とした、とのことでありました。

また、第1回の策定委員会内にて策定アドバイザー（外部講師）を、茨城大学大学院社会科学専攻准教授である馬渡剛氏に依頼することを決定し、その後の策定委員会に出席してもらい、アドバイスを受ける体制を整え、委員会内の意見集約に努めた、とのことでした。

また、市民の意見も参考とするため、パブリックコメントの実施と市民説明会の開催を議会広報誌にて市民に周知し、市内3か所で説明会を開催し、市民の声も聴き、策定の参考とした、とのことありました。

なお、小美玉市議会基本条例内では議会報告会も年1回以上開催すると明文化しており、実際に平成27年度と28年度に1回づつ開催しているとのことありました。

周知方法は、こちらも議会広報誌を使用し、市内3会場で行い、市民側の出席者数は平成27年度は99名、平成28年度は85名であった、とのことであり、市民から様々な質問、意見が交わされた、とのことありました。

議会の基本方針である議会基本条例であることから、策定にあたっては安易に決定することなく、慎重に議論しつつ、委員会内で委員間の意見の集約を図り、活発な議論を交わし、進めていくことが大切であるものと感じ、今後、三沢市の議会基本条例策定を目指していきたいと考えます。

《小美玉市議会市村文男議長 挨拶》



《小比類巻雅彦委員長 挨拶》



《小美玉市議会からの説明》



《春日副委員長 質問》

